

高円宮杯第77回全日本中学校英語弁論大会

北海道地区予選大会 道央大会開催要項

- 1 目 的 本大会は、国際性豊かな青少年を育てるために、国際語である英語を熟達させるとともに、広くその普及を図り、世界文化の発展ならびに国際親善に寄与することを目的とする。
- 2 日 時 令和7年（2025年）9月14日（日）
受 付 9：30～10：00
開会式 10：00～10：15
発 表 10：15～（以降の時間は出場者数により変わります）
休 憩
閉会式（表彰）
- 3 会 場 札幌市教育文化会館【昨年度と会場が変更になっております】
〒060-0001 札幌市中央区北1条西13丁目7 TEL (011) 271-5821
- 4 主 催 読売新聞社、日本学生協会(JNSA)基金
- 5 主 管 札幌市中学校英語教育研究会
- 6 後 援 外務省、文部科学省、北海道教育委員会、札幌市教育委員会
- 7 特別協賛 東進ハイスクール・東進衛星予備校
- 8 協 賛 日本テレビ放送網、ぺんてる、リアライズコーポレーション、ワールド・ファミリー、国際ソロプチミスト東京
- 9 協 力 日本テレビ小鳩文化事業団、美育文化協会、日本マクドナルド、セイコーウォッチ、伊藤組グループ、キングジム、森永乳業、山崎製パン、ロッテ、帝国ホテル 他
- 10 参加資格（※不明な点については、同基金高円宮杯事務局にお問い合わせください。）
 - (1) 道央管内の中学校に在籍する生徒で、学校長が推薦した者。
ただし、下記(a)～(d)に該当する者は参加できない。当該学校長は推薦の際、事実関係を確認の上、下記(a)～(d)に抵触しないことを証するものとする。

- (a) 満5歳の誕生日以後に、通算1年以上または継続して6か月以上、英語圏(*)に居住した者。
 - (b) 日本国内、海外を問わず、英語以外の教科に関し、実態として英語による教育を行っている学校（アメリカン・スクール、インターナショナル・スクール、または授業科目の半分以上を英語で行っている学校を含む）に6か月以上在籍したことのある者。インターナショナル幼稚園はこれに含まない。
 - (c) 保護者または同居親族に、英語を母語とする者もしくは英語圏(*)出身の者がいる場合。
 - (d) 過去に本大会の中央大会にて1位～3位までに入賞した者。

(*)「英語圏」とは、英語を(ア)第一言語、(イ)公用語、または(ウ)公用語に準ずる言語として使用する国・地域をいい、その一覧は高円宮杯ホームページ (<https://www.jnsafund.org>) を参照のこと。

- (2) 上記の条項に違反して出場した場合、失格とする。
- (3) 個別事案における参加資格の有無について、最終的な判断の権限は日本学生協会(JNSA)基金に帰属する。

11 応募に当たって

- (1) 参加生徒は、1校につき2名以内とする。
- (2) 論題は自由。弁論内容は生徒自身の意見・主張を英語でまとめた未発表のものとする。ただし、今年度の高円宮杯関連大会で発表したものはこの限りではない。剽窃は厳に禁止する。引用はそれとわかる表現で明示する。生成AIにより作成された弁論では応募できない。これらに違反した場合、失格とする。
- (3) 制限時間：5分（超過した場合は減点）4分30秒で予告ベル、5分で制限時間ベルを鳴らす。
- (4) 北海道地区大会参加生徒の弁論の著作権は、主催者に帰属する。
- (5) 中央大会の参加申込・留意点について
 - ・北海道地区予選大会を経て中央大会（決勝予選大会）に出場することが決定した生徒は、学校長推薦状・肖像権等同意書をダウンロードし、必要事項を記入し、郵送にて事務局に提出すること。
 - ・決勝大会出場者となった場合、スピーチ動画がインターネット等を通じて公開され、動画にはスピーチのタイトル、生徒氏名、学校名、学年の情報が含まれる見通しです。北海道地区予選大会の出場資格、大会結果に影響することはありませんが、同意いただけない場合は、中央大会に代表生徒として進むことができませんので、あらかじめ御留意ください。

12 応募形式・提出先・提出方法等

以下の(1)、(2)①及び(2)②を期日までに提出すること。

- (1) 高円宮杯参加申込書を高円宮杯全日本中学校英語弁論大会HP (<https://www.jnsafund.org>) の「大会に参加する」からアクセスし、「資料・様式のダウンロード」から印刷し、必要事項を記入したのち、以下の宛先に郵送等で提出すること。
- (2) 原稿①及び②をメールに添付して提出すること。
 - ① 弁論原稿（A4縦1枚、手書き不可）をPDFデータ
 - ② 英文原稿を日本語に要約したもの【日本語要約原稿】（200字以内）テキストファイル

■締切期日 令和7年（2025年）8月6日（水）必着

■提出先

- ・(1)の関係書類について（郵送等で提出）

〒003-0836 札幌市白石区北郷6条3丁目5番1号 TEL011-871-2948 FAX011-871-3165

「札幌市立北白石中学校 世良 尚也 行」

- ・(2)①②の原稿について（メールに添付して、データを提出）

メールアドレス sera.naoya@sapporo-c.ed.jp

13 審査基準・審査方法：以下の3つの観点、特に内容を重視する。

- 内 容（論題、構成、論拠など）
- 英語力（発音、リズム、文章構成、語法など）
- 表現力（ジェスチャー、暗記、姿勢、視線など）

14 禁止事項

- (1) マイクなど音声機器は使用しない。
- (2) 視覚に訴える道具の使用及び過度な演出・演技は禁止する。
- (3) 演台の前及び横に出てスピーチをすることは原則禁止する。ただし、身体的理由等でやむをえない場合は考慮する。
- (4) 上記(1)(2)(3)の条項に違反した場合は審査委員の合議により減点対象となる場合がある。

15 表彰

- (1) 道央大会上位2名が中央大会参加資格を得る。
- (2) 上位に同一校の生徒が入賞した場合、そのうち上位の者のみが中央大会参加資格を獲得し、次点の他校生徒が繰り上がって道央代表となる。
- (3) 上位入賞者に賞状を贈呈する。
- (4) 道代表生徒の往復交通費、宿泊費は規定に基づき主催者が補助する。

16 中央大会

- (1) 決勝予選大会 第4部（北部日本地区）
令和7年（2025年）11月27日（木）14：00～17：45
赤坂区民ホール（東京都港区赤坂4-18-13 赤坂コミュニティぷらざ4階）
- (2) 決勝大会
令和7年（2025年）11月28日（金）11：15～15：15
よみうりホール（東京都千代田区有楽町1-11-1 [JR有楽町駅前 読売会館7階]）

以上